

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

高度なクロスエッジ®Technologyへの継続的なチャレンジによって人びとの喜びの実現の一助となる

半導体市場規模
100兆円

② 中長期の経営戦略

1. ビジネスモデルの転換

取引先ニーズ対応の受託加工から、自社素材・製品開発を並列させたモデルへ転換

3. ガラス製品高機能化

医療・自動運転向け高信頼性製品開発。レーザー加工と複合加工技術の展開

2. ヒートシンク高性能化

サーマルマネジメント用途向け高性能材料開発。SiC等新素材やシルバーダイヤの活用

4. 顧客起点営業展開

顧客R&D・開発担当者との直接対話で提案型営業。信頼性・放熱問題解決を提供

③ 対処すべき課題

① ヒートシンク材料開発

- 窒化アルミニウム・銅タングステンに加えSiC等新素材活用開発
- シルバーダイヤで従来品の2～2.5倍の熱伝導性能を実現
- データセンター・高出力レーザー等用途への展開

② ガラス製品信頼性向上

- 医療用チップ・自動運転センサー等人命関連用途対応
- CMOSイメージセンサー・MEMS各種センサー開発
- レーザー加工と機械加工の複合加工展開

③ 人材確保と企業風土

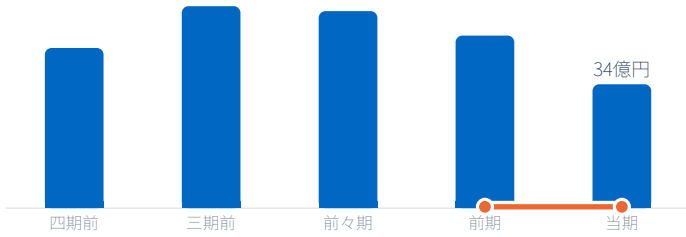
- 経験者を中心とした積極的人員確保
- ハラスメント防止・労働環境改善・働き方改革推進
- 独創的挑戦を継続する企業風土醸成

面接で使えるポイント

- 「クロスエッジ®Technology」で切る・削る・磨く・メタライズ・接合の5技術を融合
- 中国市場での売上減少下、日米欧主要メーカー需要確保に注力中
- 2030年100兆円規模の半導体市場成長に対応するヒートシンク・ガラス製品展開

証券コード 2962

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
34億円営業利益率
▲42.9%財務健康度
5点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 27.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
520万円
金属製品内 80位/86社平均年齢
44.3歳
金属製品内 28位/86社平均勤続
15.3年
金属製品内 55位/86社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)テクニスコ【2962】：決算情報

